

平成24年行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	無電柱化に係るコスト縮減方策検討経費		担当部局庁	道路局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	H22/H24		担当課室	環境安全課 道路交通安全対策室		室長 平井 節生	
会計区分	一般会計		施策名	2-5 快適な道路環境等を創造する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	無電柱化については、近年、安全で快適な通行空間の確保、良好な景観・住環境の形成、歴史的町並みの保全、観光振興等の観点から社会のニーズは高いものの、一般的に無電柱化の整備費用が高いこと、長期間要すること等の課題が生じているところである。このため、本事業では、無電柱化の一層の推進を図るため、無電柱化に係る更なるコスト縮減方策について検討を行うことを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	無電柱化の整備状況やコスト縮減に係る課題等を踏まえつつ、新たな無電柱化手法や電線共同溝の技術基準の策定等によるコスト縮減に係る検討を行う。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算状況	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
		当初予算	-	150	134	45	-
		補正予算	-	0	0		
		繰越し等	-	0	0		
	計	-	150	134	45	0	
	執行額	-	61	129			
執行率(%)	-	40.8%	96.6%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(年度)
	無電柱化の一層の推進を図るため、無電柱化に係る更なるコスト縮減方策について検討		成果実績	-	-	-	-
			達成度	%	-	-	-
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	・技術的な課題への対応方策の検討 ・技術基準に関する検討 等		活動実績(当初見込み)	-	-	-	-
				(-)	(-)	(-)	
単位当たりコスト	-		算出根拠				
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	道路環境等対策費	45	-	-			
	計	45	0				

事業所管部局による点検				
	評価	項目	評価に関する説明	
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	快適な道路環境等の創造を担う事業として実施。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。		
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。		
資金の流れ・使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	入札及び契約内容の妥当性については、第三者機関である入札監視委員会等により審議。	
	—	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。		
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。		
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	道路に係る行政ニーズに効率的かつ効果的に対応するための基礎的検討を実施。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。		
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		
	○	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。		—
		※類似事業名とその所管部局・府省名		
○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。			
点検結果	<ul style="list-style-type: none"> ・当該予算の執行は国土交通省で実施しており、全ての支出先を把握している。 ・これまでの検討結果を有効活用するために全国に周知することが必要である。 			
予算監視・効率化チームの所見				
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)				
補記(過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)				
関連する過去のレビューシートの事業番号				
平成22年行政事業レビュー	—	平成23年行政事業レビュー	213	

国土交通省
121百万円

〔調査発注・進捗管理〕

A. 地方整備局（4地整）
44百万円

〔調査発注・進捗管理〕

【企画競争入札等】

B. 民間企業（10社）
44百万円

〔技術的な課題への
対応方策の検討等〕

C. 国土技術政策総合研究所
11百万円

〔調査発注・進捗管理〕

【企画競争入札】

D. 民間企業（1社）
11百万円

〔技術基準に関する検討等〕

【企画競争入札】

E. 民間企業（3社）
67百万円

〔現状分析、
防災性向上に関する検討等〕

資金の流れ
（資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する）（単
位：百万円）

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

A.関東地方整備局			E.(株)三菱総合研究所・通信土木コンサルタント(株)共同提案体		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	調査発注・進捗管理	27		電線共同溝の防災性向上に関する検討等	36
計		27	計		36
B.いであ(株)			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	電線共同溝に係る技術的な課題への対応方策の検討	20			
計		20	計		0
C.国土技術政策総合研究所			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	調査発注・進捗管理	11			
計		11	計		0
D.(株)建設技術研究所			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	電線共同溝の技術基準に関する検討等	11			
計		11	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	関東地方整備局	調査発注・進捗管理	27	-	-
2	近畿地方整備局	調査発注・進捗管理	12	-	-
3	中国地方整備局	調査発注・進捗管理	4	-	-
4	四国地方整備局	調査発注・進捗管理	1	-	-
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	いであ(株)	電線共同溝に係る技術的な課題への対応方策の検討	20	1	98.9%
2	(株)ニュージェック	電線共同溝に係る技術的な課題への対応方策の検討	7	9	82.5%
3	(株)近代設計	電線共同溝に係る技術的な課題への対応方策の検討	4	10	80.3%
4	(株)近代設計	電線共同溝の技術基準に関する検討	3	4	38.1%
5	(株)竹下技術コンサルタント	電線共同溝の管理の高度化に関する検討	3	9	78.6%
6	パシフィックコンサルタンツ(株)	無電柱化の効率的な実施に関する検討	2	3	100.0%
7	日本工営(株)	電線共同溝に係る技術的な課題への対応方策の検討	2	7	99.7%
8	(株)パスコ	電線共同溝の管理の高度化に関する検討	2	10	78.9%
9	復建調査設計(株)	電線共同溝の技術基準に関する検討	1	6	82.6%
10	(株)四電技術コンサルタント	電線共同溝に係る技術的な課題への対応方策の検討	1	2	95.7%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	国土技術政策総合研究所	調査発注・進捗管理	11	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)建設技術研究所	電線共同溝の技術基準に関する検討等	11	1	99.6%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)三菱総合研究所・通信土木コンサルタント(株)共同提案体	電線共同溝の防災性向上に関する検討等	36	1	99.7%
2	(株)三菱総合研究所	無電柱化の現状分析等	19	1	99.8%
3	(財)道路空間高度化機構・(株)ニュージェック共同提案体	無電柱化手法に関する検討等	12	1	99.9%
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					